



2018年12月27日  
株式会社サイフューズ

株式会社サイフューズ、藤森工業株式会社と  
再生・細胞医療分野における共同技術開発に関する基本合意書を締結

株式会社サイフューズ（本社：東京都文京区、代表取締役：秋枝静香、以下「サイフューズ」）は、藤森工業株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：布山 英士、以下「藤森工業」）との間で、再生・細胞医療分野（以下「本分野」）における画期的な細胞製品の実用化を目的とする技術開発を共同で実施することについて、基本合意しました。

また、今回の基本合意とともに、サイフューズ及び藤森工業は、本分野における細胞製品の事業化へ向け、細胞の大量培養技術の共同開発を開始致します。

サイフューズは、細胞のみから立体的な組織・臓器を作製する革新的なプラットフォーム技術を用いて立体的に作製した組織を、新たな細胞医療分野において細胞製品として実用化することを目指しパイプライン開発を進めています。

藤森工業は、長年培ってきたプラスチックフィルム加工技術とノウハウを本分野へ投入し、再生医療領域における独自の CHIGAI（チガイ）技術の創出と事業モデルの開発を目指し、細胞培養向けシングルユース製品や画期的な培養プロセス及び周辺機器の技術開発を進めています。

サイフューズ及び藤森工業は、今回の共同開発における基本合意を通じて、これまでの研究開発・製品販売等で培ってきた双方の技術・知見・ノウハウを最大限に活かし、サイフューズが現在開発を進めている自社の細胞製品の実用化を加速させてまいります。

さらに今後も、サイフューズは、藤森工業とともに開発した技術や共同開発における様々な知見を活用することで、画期的な細胞製品の開発を促進するとともに、再生医療分野における新たな事業価値を創出することを目指し、企業価値の更なる向上に努めてまいります。

引き続き、より一層のご支援を賜れますようお願い申し上げます。

## 【会社概要】

株式会社サイフューズ（以下、当社）は、細胞のみから立体的な組織・臓器を作製するという独自のプラットフォーム技術を活用して、病気やケガで機能不全になった組織・臓器等を再生させ、従来の手術や治療法では満たされることのなかったアンメットニーズに応え、多くの患者さまに貢献することを目指し2010年8月11日に設立された、再生医療ベンチャーです。

当社が開発に取り組むパイプラインは、医療現場のアンメットニーズに基づいたものであり、独自のプラットフォーム技術によって創り出された細胞製品は、実際の医療現場で役立つことが期待されています。

当社は、これまでに独立行政法人科学技術振興機構（JST）、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）及び国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）等の支援を得ながら、様々なパイプラインについて共同研究先との開発を進めております。

今後、骨軟骨・血管・神経など様々な組織・臓器再生の再生医療パイプライン開発を進めると同時に、病気のメカニズムを解明する病態モデルや新薬の有効性・毒性・代謝等を評価する創薬スクリーニングツールとしての細胞製品の実用化も推し進めてまいります。

## 【技術概要】

当社のプラットフォーム技術は、国立大学法人佐賀大学中山功一教授の国立大学法人九州大学医学部整形外科時代の研究成果である、生きた細胞を立体的に積層する独自の画期的な技術です。

本技術は、直径 0.5<sup>mm</sup>程度の細胞塊（スフェロイド）を微細な針に積層し、細胞のみで立体的な組織を作製するもので、幅広い疾患領域での再生医療及び創薬研究にブレークスルーをもたらすことが期待されています。

当社では、この技術を自動化した細胞版の 3D プリンタ（三次元細胞積層システム機器）「レジェノバ (Regenova)」を澁谷工業株式会社と共同開発し、国内外のアカデミア向けに販売し、プラットフォーム技術の技術普及を図ってきました。

## 【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社サイフューズ 経営管理部

所在地：〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1 東京大学アントレプレナープラザ

Tel : 03-4455-7872

Email : [info.jp@cyfusebm.com](mailto:info.jp@cyfusebm.com)

URL : <http://www.cyfusebio.com/>

以上